



7

2015 JULY

あなたと町を結ぶ広報

# なみえ



ホームページやフェイスブックは、  
携帯からもご覧いただけます。  
QRコードをご利用ください。

平成27年7月 No.594

毎月1回1日発行

- ② 町長から行政報告をしました
- ⑨ みんなでともに乗り越えよう
- ⑪ いつかためになる法律知識
- ⑫ 浪江町復興支援員事業
- ⑭ まちは今
- ⑯ 保健だより
- ⑱ まちの話題
- ⑳ みんなの図書館
- ㉑ 情報ぴっくあっぷ
- ㉒ 浪江のこころ通信
- ⑳ 連絡先一覧

今月の表紙

町長杯ソフトボール大会（6月6日 本宮市白沢運動場）



# 町長から行政報告をしました

※一部抜粋

## 町内の復旧状況

### 除染



高瀬行政区・立野下行政区は、5月末に除染作業が完了しており、現在一部手直し作業が残っていますが、引き渡しおよび完了報告を行っていません。幾世橋3行政区、藤橋行政区、北棚塩行政区、西台行政区については、現在、仮置場の造成と宅地除染や農地の除草等の除染工事を平行して行っています。

仮置場の確保状況については、本年度に施工開始される牛渡・樋渡行政区と苜宿行政区の仮置場が確保されました。立野上・中、加倉、小野田、田尻の各行政区についても、それぞれ仮置場の周辺住民または地権者への説明を行っており、ご理解を得たうえで順次、仮置場の地権者契約を行う予定です。その他、まだ確保されていない行政区についても、引き続き関係行政区長と相談しながら確保を進めてまいります。

今後とも対象住民の皆さまへ丁寧な説明を行い、「仮置場の確保」および「除染作業」へのご理解、ご協力をお願いしたいと考えています。

### 災害廃棄物の処理等

棚塩地区・請戸地区の災害廃棄物仮置場の造成工事は、棚塩地区については、3ブロック全てで完了し、「家庭で発生する片づけごみ」の仮置場として使用しています。また、請戸地区は7ブロックが完了、6月1日より新たに3ブロックの工事が始まり、「建物解体廃棄物、自然木・廃材、布類、廃プラ、漁網、被災車両等」の仮置場として使用することとなります。

棚塩地区に建設される仮設焼却施設整備は、5月25日に火入れ式を行い、6月には性能検査を兼ねた試験運転、7月からは本格稼働を行う予定で進めています。1日に300トンの可燃物の処理が可能で、総計16万3千トンの処理を予定しています。

津波被災地の災害廃棄物の選別、収集、運搬業務の進捗状況は、棚塩・請戸地区の農地部分を引き続き行い、本年度は宅地部分の収集運搬業務を開始しました。これらは請戸地区の仮置場に選別・搬入されます。この業務は、平成27年度で完了する予定です。

### 町道の復旧

平成25年度に災害査定を受けていた4か所と、平成26年度に災害査定を受けた8か所のうちの1か所について、平成26年度末までに復旧工事が完了しました。

本年度は、酒井橋と小野田橋の橋梁災害2か所、町道寺内川原線ほか4か所の工事発注と、請戸・棚塩地区の3路線についての災害査定を受ける準備をしています。

### 農業用施設等の復旧

本年度、南棚塩地区の農地とため池2か所、用水路2か所の災害査定を受けるために準備を進めています。高瀬地区の農業集落排水事業は、平成26年度末に排水処理場の復旧が完了しました。本年度は、排水管渠復旧工事を5月29日に入札したところです。

### 水道施設の復旧

平成26年度末に、小野田水管橋の復旧工事が完了しました。現在、配水管は4割まで復旧しています。一日も早い全体復旧に向けて鋭意取り組んでいます。

### 海岸の復旧



6月3日、浪江町海岸災害復旧工事の安全祈願祭と着工式が棚塩地区で執り行われました（福島県の事業）。

この工事は、東日本大震災の津波によって被災を受けた、棚塩地区から中浜地区までの延長約2.5kmにわたる

### 復興まちづくり・まちの将来像

### 復興祈念公園



福島県における復興祈念公園については、4月27日の第39回新生ふくしま復興推進本部会議にて、浪江・双葉エリアが候補地に決定されました。町の復興にとって大きな弾みとなるものと期待しています。復興祈念公園が、両町ひいては福島県の復興に大きく寄与する施設となるよう、その整備に向けて、関係機関と協力し取り組んでいきます。

### イノベーション・コースト構想の具現化

国が推進している「浜通り地域の新たな産業基盤の構築と広域的な視点でのまちづくり」を旨とした「イノベーション・コースト構想」については、昨年12月に浜通りの市町村長と関係省庁などで構成する推進会議が設置され、これまで5回にわたって検討が行われました。「ロボット研究・実証拠点整備」「国際産学連携拠点整備」「スマート・エコパーク整備」の3つのプロジェクトについてとりまとめ、先日、短期・中長期に分けた取り組みを検討・実施することの中間整理がなされたところです。

また、県が同時に検討を進めてきた「農林水産分野」と「エネルギー関連産業分野」のプロジェクトについても、第1次とりまとめがなされ、国の推進会議に提言されました。町としては、双葉郡北部の復興拠点としての役割と、ふるさとの再生に向けて、引き続き積極的に国、県に提案していきます。

### 福島12市町村の将来像に関する有識者検討会



国が主体となって昨年12月に設置された有識者検討会では、中長期かつ広域的な視点から「30～40年後の12市町村の将来像」について総合的な検討が進められてきました。

本検討会では、同時に進められてきたイノベーション・コースト構想推進会議からの提言を踏まえ、総合的な12市町村全体の絵姿を、平成28年度政府予算の概算要求前までに取りまとめることとしています。検討会には、知事が地元有識者として参画しています。見交換会が設置されています。

町としては、イノベーション・コースト構想同様、ふるさとの再生に向けて、引き続き積極的に国に提案していきます。

## 交流・情報 発信拠点の整備

町民の帰還に向けて、交通の要所である国道6号線沿線に、浪江町の復興の象徴であり、再生の足掛かりとなる「交流・情報発信拠点施設」を整備します。基本計画の策定にあたり、5月21日に公募型プロポーザルを実施し、委託業者を決定しました。

今後は基本計画策定に向けての検討委員会を設置し、浪江町の拠点としてふさわしいコンセプトや、施設が備えるべき機能、整備位置の決定など、基本計画の策定作業を進めていきます。

## 町内の公営住宅整備

昨年度、公営住宅整備のための地形測量および地質調査が終了しています。今後は、整備予定地の関係者に事業内容についてご説明した上で、地権者の方との用地交渉を進め、早期整備に向けた取り組みを進めていきます。

また、雇用促進住宅については、昨年度末に建物の構造的な被害調査を実施し、改修・修繕により利用可能であることが確認できたので、今後、福島再生賃貸住宅として活用するため、関係機関と協議を進めているところです。

## 津波被災地の復興事業



津波被災者の生活再建のため、防災集団移転促進事業により、移転促進区域内の宅地等の買い取りを進めています。現在のところ、契約手続き中を含めて約420件、面積にして約73%の契約となつていきます。また、議会の議決が必要となる5千平方メートル以上の契約については、38件の契約となつていきます。

移転先住宅団地の整備については、3月に実施した「移転確定調査」に基づき、幾世橋地区に23戸、請戸地区に42戸の移転先団地を整備するため、調査・測量等を実施したところです。今後、埋蔵文化財の調査、団地造成工事の実施設計等を行います。

町営大平山霊園は、3月に竣工し、移転希望者により墓石の建立が行われています。

浜街道西側の農地で実施を検討している太陽光発電事業については、3月に事業予定者による電力会社への接続検討依頼を済ませ、事業の詳細検討を行っているところです。

## 防災・防犯

### 浪江町防災会議

5月28日、浪江町役場二本松事務所において、浪江町地域防災計画の改定を目的とした浪江町防災会議を、地元関係者をはじめ、警視庁森林管理署ほか39名の方々を委員として開催しました。

原子力災害からの帰還に向けて、東日本大震災および福島第一原子力発電所事故の教訓を踏まえた地域防災計画へと改定するものです。平成28年度末の改定を予定しています。

### 浪江町消防団の活動

4月5日に、浪江町役場二本松事務所において、平成27年度浪江町消防団辞令交付式が行われ、班長以上の幹部団員に、佐々木保彦団長より辞令が交付されました。

消防団員の皆さんは、全国各地に避難しているなか検閲式等の訓練に参加されているほか、毎週日曜日、町内の防犯パトロールに協力をいただいています。

## 浪江町防犯見守り隊



昨年12月1日より、浪江町の防犯と安全確保を目的とし、浪江町防犯見守り隊による活動を実施しています。6月1日からは公募により委嘱した新たな7名を加えて総勢47名体制となり、これまでより1台増となる車輛3台による防犯パトロールを実施しています。

## 避難行動要支援者の名簿作成

この名簿は災害緊急時等に、自ら避難することが困難な方も円滑かつ迅速な避難を行えるよう、支援を要する理由、避難支援者情報等を把握するとともに、緊急時に避難の支援、安否の確認を行うことを主な目的としています。ただし、本町では住民の避難生活が続いていることから、避難先の関係機関などとも連携を図るため、全世帯を対象に名簿への登録をお願いしています。

## 町民の 住まい・生活支援

送付世帯数は9,368件で、5月末時点での回収数は1,812件、回収率は19・3%です。

## 仮設住宅・借上げ住宅

5月末現在の状況は以下の通りです。

◆**応急仮設住宅**  
建設戸数 2,893戸  
入居戸数 1,942戸  
入居者数 3,558名  
入居率 67・1%

◆**借上げ住宅**  
会津地方 87戸 201名  
中通り 1,666戸 3,494名  
浜通り 1,133戸 2,094名  
合計 2,886戸 5,789名

また、5月15日より、住宅再建や復興公営住宅に入居された町民の方を対

## 避難指示区域への 立ち入り

象とした、桑折駅前仮設住宅のエアコン、カーテン、照明器具等の無償引渡しの申込み受付を行い、5月29日の締切り日時点で、97件の申込みがありました。引渡しは、取外し完了後、順次行っています。

5月22日現在、浪江町通行証10,166件、浪江町臨時通行証829件、公益立入り通行証1,034件を発行しています。5月8～9日に行われたバス立入りには47世帯56名から申込みがあり、44世帯57名の方が立ち入りました。

## 復興公営住宅の整備



◆**県が整備する公営住宅**  
福島県が発表した平成27年5月末の復興公営住宅の進捗状況によると、整

備予定戸数4,890戸のうち、5月末時点で完成したものは全体の12・3%であり、平成28年度末までの整備予定戸数は、3,391戸となっています。

県は、今後この予定から大幅に遅れることはないと説明していますが、町民の避難生活が長期化する見通しであることに変わりはありません。一日も早い整備を関係機関に強く求めています。

復興公営住宅の募集状況については、第三期募集が4月より5月29日までの募集期間で実施されましたが、南相馬市等の申込み状況が思わしくありません。これは、整備計画の見直しで完成時期が遅れたことに加え、入居要件や諸費用の問題もあるものと思われるため、このような問題に対応するため、県およびコミュニティ交流員の委託先である「みんぷく」と協議を行っているところです。

復興公営住宅入居に関する懸念をできるだけ解消し、入居に関する情報を正確に理解していただくよう、さらに周知に努めます。

### ◆協定に基づく公営住宅

桑折町により整備される復興公営住宅の竣工式が5月31日に行われ、浪江町民35世帯の入居が決定しました。浪江町との協定に基づいて自治体が整備するものとしては、初めての公営住宅です。この住宅には東日本大震災で家

## 災害弔慰金



を失った桑折町民12世帯も一緒に入居することとなり、竣工式終了後には、両町の入居者による交流会が実施されました。桑折町には今後、39戸の追加整備が予定されています。

また、同様に本宮市により整備される復興公営住宅の3団地56戸については、平成27年度後半に入居可能となる見込みです。

災害関連死に関する弔慰金については、双葉地方災害弔慰金審査委員会において、関連死の可否の審査をお願いしています。5月末現在、申出受理件数が434件、うち審査済み件数が412件、うち認定件数が363件、支払済み件数が360件となっています。

## きずなの維持

### 町民交流事業



3月14日、安達文化ホールにて、仮設・借上げ住宅自治会を中心とした実行委員会の主催による「3・11復興のつどい」を開催しました。各自治会の活動発表、浪江町芸能祭、タブレットの講習会などを行ったほか、今回は、静岡県御殿場市、国立大学法人弘前大学等の団体からも支援・協力をいただきました。

復興支援員は、今年度も1府9県に26名を配置しています。全国に避難している町民への訪問活動を中心に、町民一人ひとりに寄り添った繊細な支援を行っていきます。

また、5月23日には、福島市内に町民交流施設「あつまっぺ交流館」をオープンしました。さらに、新たな借上げ住宅自治会 浪江ネットワークひたちなか・東海 が立ち上がり、茨城県ひたちなか市と東海村でのコミュニティの維持に努めていただいています。

## タブレットを

### 利用したきずな再生強化



現在、約5,700台のタブレットを町民の皆さまに配布しました。今後も引き続き希望される皆さまに追加配布していきます。

なお、幅広い世代の多くの皆さまにタブレットを活用していただき、絆の再生という目的を達成するため、県内外で講習会を開催しています。本年2月から4月まで計39回の講習会を実施し、約1,700人の参加をいただきました。今後も、内容を工夫しながら講習会の開催を継続します。

## 産業の再興

### 浪江町内での事業活動

6月2日に朝田木材産業㈱が再開し

より良い水産業にするための提言書をお示しします。

## 賠償

### 町民の損害賠償支援

自民党・公明党の与党両党は、5月29日に「東日本大震災復興加速化のための第5次提言書」を政府に提出しました。この提言では、今後の営業損害賠償や精神的損害賠償についても触れられており、今後、国・東京電力は提言を踏まえた対応を検討する見込みです。

これを受けて福島県は、「福島県原子力損害賠償対策協議会（全体会議）」を6月7日に開催し、事業者や各自治体等の意見徴収をしたところであり、浪江町としても町の考え方をしっかりと発言してきました。

## 浪江町ADR

### 集団申立て

原子力損害賠償紛争解決センター（ADRセンター）、町、東京電力の三

たことにより、町内で再開した事業者は16事業者20事業所となりました。事業者向け浄化槽導入等支援事業の活用など、再開に向けた準備を進めている事業者もあり、今後も増加が期待されます。

町内への新規立地企業である、相双生コンクリート協同組合新工場「ふたば復興生コン」の建設は、現在基礎部分完了し、10月稼働に向けて工事が進められています。

引き続き、町内の利便性向上と復興・復興の加速のため、様々な業種の事業再開や企業誘致を進めていきます。

## 観光および製品の振興



福島県内に観光客を誘致する取組みとして、JRが主催する福島ディスプレイネーション・キャンペーンが、本年度の4月から6月にかけて行われていることに伴い、4月10日に東京駅改札口で開催された「まるごとふくしまフェア」に参加し、町の製品について情報発信を行いました。

また、5月20～22日にはJR東日本

者により継続的に協議を進めており、ADRセンターは、あらためて東京電力に対して、和解案に対する具体的な検討と応諾等を求め、働きかけを強めています。

町は今後も、東京電力に対するADRセンターの対応を注視し、また、国に対しては引き続き和解案の尊重、遵守、さらに、原賠審の指針に添うよう強く要請しつつ、その動きを見極めながら行動していきます。

## 自治体賠償

5月26日に、東京電力株式会社に対し、自治体としての損害賠償請求を行いました。請求額は5億299万7千434円です。内容は、事故発生時から平成23年度末までに発生した、事故対応に係る一般会計の経費等です。主なものは、職員の時間外勤務手当、二本松事務所および各出張所の使用料、コールセンター運営費などです。

なお、証ひょう等の突合の必要があるため、支払期限を本年12月25日としました。また、平成24年度以降の分については、算定が完了し次第、順次請求します。

が主催する「ふくしま産直市」が大宮

駅で、5月23～24日には公益財団法人福島県観光物産交流協会などが主催する「福が満開、福のしま。フェスタ2015」がJRA福島競馬場で、いずれも多数の来場者を集めて開催されました。両イベントでは、なみえ焼そばや大堀相馬焼の販売を通じて浪江町のPRを行い、地域の現状を伝え、他の参加団体とともに福島を発信しました。

こうしたふるさとを感じる機会を創出する製品の振興に、引き続き力を入れていきます。

## 水稲の実証栽培



昨年度に引き続き、酒田農事復興組合において、水田約1・3ヘクタールで水稲の実証栽培を行います。5月18日には、農林水産省をはじめ国・県の関係機関に参加いただき、田植えを実施しました。今年度は、全量全袋の検査結果により安全が確認できれば、備蓄米としての利用および一般販売を目指します。生産者の方々は、昨年度以

## 放射線健康管理

### 内部被ばく検査



ホールボディカウンタによる内部被ばく検査は、町、県、協力医療機関などで実施しています。平成26年度の受診者数は5,212名で、預託実行線量が1ミリシーベルト以上の方はいませんでした。

## 外部被ばく測定

町民全員に配布しているバッジ式線量計で実施しており、測定の結果、積算線量が1ミリシーベルト以上の方は467名でした。これらの方については、関係機関の協力を得ながら、不安の解消や今後の施策につなげるためデータの分析等を実施する予定です。

# みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

## 東京電力株式会社に対して、損害賠償請求を行いました

町は東京電力株式会社に対して、東京電力株式会社福島第一、第二原子力発電所事故による原子力損害に関する損害賠償を請求することとし、5月26日、役場二本松事務所にて町長より請求書を手渡しました。

なお、今回の請求は損害の一部であり、今後算定が完了したものについて順次請求します。

■請求金額 502,997,434円

■請求内容 事故発生時から平成24年3月末日までに発生した事故対応に係る一般会計の経費等

☎総務課財政管財係 ☎0243(62)0132



## 浪江町防犯見守り隊の隊員が増員されました

浪江町防犯見守り隊の7名の新隊員への委嘱状交付式が5月28日、役場二本松事務所で行われました。見守り隊は、町内でのパトロール、立入者への声掛けを行っています。



☎帰町準備室危機防災係 ☎0240(34)0229

## 浪江町防災会議が開催されました

浪江町地域防災計画の見直しのため、浪江町防災会議が5月28日、役場二本松事務所で開催されました。会議では、次の4つの方針が決定され、防災計画の見直しがスタートしました。

- ①実行性のある避難システムの構築
- ②廃炉作業のリスクに応じた防災対策
- ③段階的な帰町への対応
- ④各種施策への防災の織り込み

これは帰町後の防災計画となります。震災の教訓を活かし、皆さまが安心できる計画となるよう取り組んでいきます。計画の見直しにおいては、皆さまよりご意見等を伺う機会も考えていますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

☎帰町準備室危機防災係 ☎0240(34)0229

ここから下は広告です。

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

双葉ホンダモーターズです。本宮店・須賀川森宿店でお待ちしております。

**SHUTTLE**

NEW ハイブリッドカーに、新たな可能性を。

**Honda Cars 福島県央 本宮店**  
〒969-1165 本宮市本宮字中台21 営業時間 8:30~18:30 毎週火曜定休  
TEL0243-24-8188

**Honda Cars 福島県央 須賀川森宿店**  
〒962-0001 須賀川市森宿字日向29-12 営業時間 8:30~18:30 毎週火曜定休  
TEL0248-76-3115

## 甲状腺検査

福島県による県民健康調査において受診された方が2,058名、町独自の事業で仮設津島診療所や、全日本民主医療機関連合会と提携している医療機関等において受診された方が95名、合計で2,153名でした。うちA1判定855名・A2判定1,163名・B判定27名・C判定5名となっています。今後とも、町民に配慮した手法で事業実施に努め、町民の健康管理に万全を期します。

## 教育行政・子育て



## 小・中学校

3月13日に浪江中学校の卒業式が、3月23日に浪江小学校・津島小学校合同による卒業式が行われました。卒業

生は、浪江中学校が11名、浪江小学校が5名、津島小学校が1名です。浪江中学校卒業生の主な進学先は、福島工業高校、福島北高校、安達高校、本宮高校、小高工業高校、ふたば未来学園高校などでした。

4月6日には、午前中に津島小学校、午後には浪江中学校の入学式が行われ、津島小学校で1名、浪江中学校では4名の新入生を迎えました。

平成27年5月1日現在、再開している浪江町の小学校児童数は14名、中学校生徒数は22名で、全体で36名です。また、県内で区域外就学している児童生徒数は860名、県外で就学している児童生徒数は512名です。

5月16日には、浪江小学校・津島小学校合同による運動会が下川崎の学校で行われました。早朝からの降雨により一部は体育館での運動会となりましたが、雨があがってからは校庭へ移動して、様々な趣向を楽しみながら、人々との温かな結びつきを実感する楽しい運動会を盛大に行うことができました。

心のケア相談員の配置状況は、子どもたちや家族の、心のケア相談業務を行うため、2名のスクール・カウンセラーを、浪江小・中学校に配置しています。また、教育分野に関する知識に加え、社会福祉等の専門的知識や技術を有するスクール・ソーシャルワ

## 子育て世帯 臨時特例給付金

昨年度と同様、支給されることになり、平成27年6月分の児童手当を受給される方を対象に申請書を発送しました。申請期間は6月1日から8月31日まで、支給は10月上旬を予定しています。

## 生涯学習関連



5月23日に二本松市日山パークゴルフ場にて、町長杯パークゴルフ大会を開催したところ、県内外の避難先から町民81名が参加され、盛会となりました。

カーは、昨年度末より不在となりましたが、4月中旬より新たに1名を配置しました。

ここから下は広告です。

ご自宅のお悩みございませんか？

修繕 片付け 清掃 etc... ご相談ください!

従業員 随時募集中!

誠意と技術で奉仕する  
**東北工業建設株式会社**

本社 〒979-1502 浪江町大字藤橋字原59-1  
福島事務所 〒960-8252 福島市御山字検田58-1  
TEL.024-573-4127 FAX.024-573-4128

福島事務所 信夫山トンネル  
←飯坂IC 13 福島駅→  
ヤマダ電機

お問合せは 担当のおどきまで お気軽にお電話下さい。  
**024-573-4127**

# 町の農業再生に向けて

皆さまの応援の中、  
田植えを行いました

5月18日、昨年コメの作付けを行った酒田地区で、今年も田植えが行われました。馬場町長や環境省、東北農政局、復興庁、福島県、県議会、町議会などの関係者が応援に駆けつけ、地元農家の方に教わりながらコシヒカリの苗を植えました。田植えを終えた馬場町長は、「風評被害はあるが、基準値以下になることを願って、今年は販売に向けて準備を進めたい」と話しました。



田植えに参加した馬場町長、榎野副町長、町議会、酒田農事復興組合、環境省、東北農政局、復興庁、福島県の皆さん

組合から、昨年度収穫されたコメの試食会を環境省などで行ったこと、今年は河川水を利用した作付けの安全性の試験も行うことなどが説明され、「避難先からの通作は大変だが、がんばりたい」との決意表明がありました。

国や県の関係者からは、「営農再開支援や風評被害対策に全

力を尽くす」といった内容で、浪江町を応援する言葉が述べられました。

## 主な参加者の「コメント」

**\*環境省・福山政務官**  
「環境省だけでなく、内閣をあげて風評被害対策をしっかりとできるような頑張りがほしい」

**\*東北農政局・豊田局長**  
「試食会でいただいたお米は非常においしく、試食会中はお米の消費量が増加した。風評を

払拭するために全力を尽くしていきたい」

**\*福島復興再生総局・中島事務局長**  
「町の方々に支援しながら、震災前の水田の風景を取り戻すよう尽くしていきたい」

浪江町に咲く花や  
小麦を見ていただき  
ました

5月18日、幾世橋地区で花や小麦を栽培するNPO法人Jin(代表・川村博さん)のほ場を、馬場町長や東北農政局、復興庁、福島県などの関係者が視察に訪れました。

川村さんは、「金色の穂が国道6号から見えるようにと小麦を植えた。花は育てるのが難しいものもあるが、ICT(情報通信技術)を活用しながら挑戦していきたい」と説明しました。NPO法人Jinのほ場では、



NPO法人Jinから、浪江町役場二本松事務所に寄贈されたヒマワリ(5月7日撮影)

昨年度好評だったトルコギキョウに加えて、今年はヒマワリやリンドウなども栽培されています。どの花も生育がよく、順次出荷を行う予定です。



説明を行う川村さん(左から2人目)と、耳を傾ける馬場町長、榎野副町長、東北農政局、復興庁、福島県の皆さん

## いつかためになる

# 法律知識

Vol.21 (最終回)  
相談はなるべく早目に



弁護士 井上 航  
産業・賠償対策課 主幹  
(所属：第二東京弁護士会)

原発賠償に関して知っておきたい大事なポイントの解説と、日々の生活で問題が起きた際に迷わず対応するための予備知識をお伝えしていくコーナーです。

突然ですが、私がこのコーナーを担当するのは今回で最後になります。21回にわたりお付き合いいただき本当にありがとうございました。

これまで様々な問題の対処法や制度をご紹介してきましたが、日常生活の中で突然トラブルに巻き込まれたときに最も重要なのは、「慌てないこと」、そして「適切な相談先にすぐに相談すること」の2点です。

そこで、今回はトラブルに応じた適切な相談先をいくつか紹介したいと思います。

### 原発賠償に関する相談先

原発賠償に関する相談先としては、このコーナーの左下にある福島県弁護士会や法テラスがあります。また、原子力損害賠償・廃炉等支援機構は、全国で相談会を実施しています(広報なみえに毎月チラシが入っています)。

原子力損害賠償紛争解決センター(ADRセンター)は、個別の相談は受け付けていませんが、原発賠償に関する和解仲介申立ての受付をしています。法律に詳しくない方

### 消費者問題の相談先

消費者とは事業者以外の個人のことをいいます。普段の買い物や公共交通機関の利用など、生活に伴う取引についての問題は全て消費者問題と言ってもいいでしょう。消費者問題はしばしば身近な法律問題であり、また誰かが遭遇する可能性があります。

消費者問題の中でも、「架空請求」「マルチ商法」「デパート商法」などの悪徳商法や、「ギャンブル」「訪問販売」のようにトラブルになりやすいものは、被害金額も大きくなることがあります。被害の相談先として法律専門家が適していることも多いため、そういった問題については、最初から法律専門家に相談するのもよいでしょう。

しかし、新聞の勧誘や誇大広告のように被害金額がそれほど大きくない場合は、いきなり専門家に相談するのは気がひけることもあると思います。その場合は、消費生活センターに相談してみてください。消費生活センターでは、消費者からの相談を専門の相談員が無料で受けてくれ

### 和解仲介手続き(ADR)

原発賠償以外の様々な分野に

についても、和解仲介を担当する機関があります。

例えば、交通事故については交通事故紛争処理センターがあり、事故被害者と保険会社の間で立って和解斡旋などを無料で行っています。

また、金融機関からの借入れや住宅ローン、金融商品や投資ファンドの購入については、平成21年から金融ADR制度がスタートしています。

他にも、不動産関係や労働問題に関するものなど様々なADRが設けられています。何かトラブルがあった場合には、担当するADRが無いかわかっているものも多いでしょう。

## 相談はこちらまで

■福島県弁護士会 原子力発電所  
事故被害者救済支援センター  
TEL 024(533)7770  
\*受付時間(平日 10時~15時)  
\*東電に関する賠償請求と和解の申立てに関する専門ダイヤルです。

■震災法テラスダイヤル  
☎0120(078309)  
\*受付時間(平日 9時~21時、土曜日 9時~17時)  
\*福島市・二本松市・双葉郡広野町に相談できる事務所があります。県外の法テラスも紹介してもらえます。

問 産業・賠償対策課賠償支援係  
TEL 0243(62)1105

問 産業・賠償対策課農林水産係 TEL 0243(62)1107



# 浪江町復興支援員が全国で町民のみなさんをサポートします！

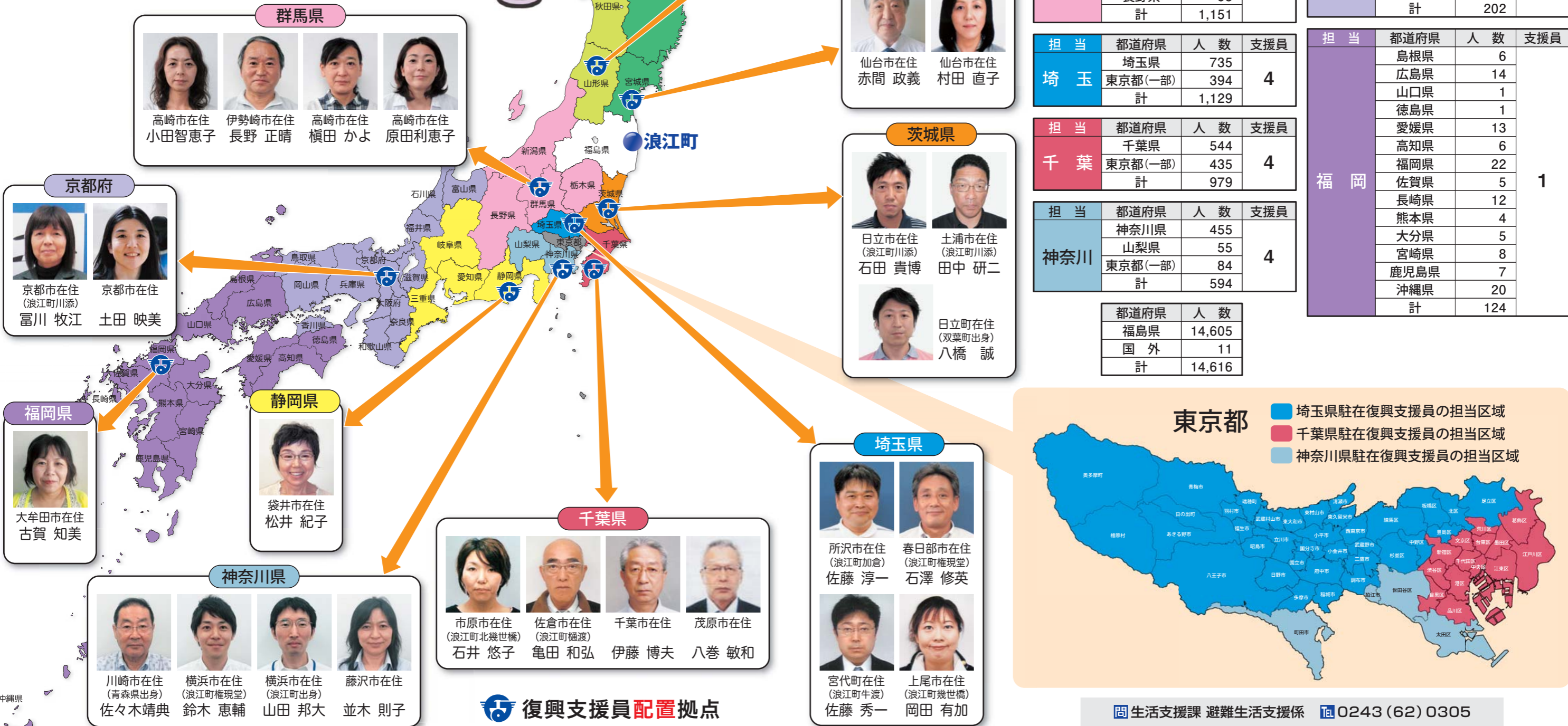
## 浪江町復興支援員の活動

個別訪問 つながる場づくり 情報発信

復興支援員 = つなぎ機能

- 頑張る人をサポートする  
～意欲・実感を得ることのできる環境をつくる～
- 困っている人をサポートする  
～関係機関へのつなぎ・的確な情報の提供～

平成27年度の復興支援員メンバーを紹介します。今年もみなさんのお家を訪問したり、楽しい交流会を開いたり、みなさんの支えになれるように活動していきます。どうぞ、よろしくお願いします。



### 群馬県



高崎市在住 小田智恵子 伊勢崎市在住 長野 正晴 高崎市在住 榎田 かよ 高崎市在住 原田利恵子

### 京都府



京都市在住 (浪江町川添) 富川 牧江 京都市在住 土田 映美

### 福岡県



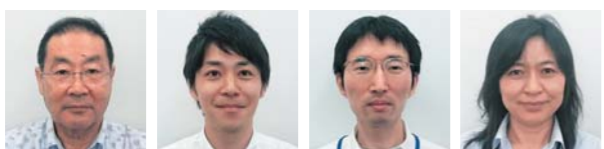
大牟田市在住 古賀 知美

### 静岡県



袋井市在住 松井 紀子

### 神奈川県



川崎市在住 (青森県出身) 佐々木靖典 横浜市在住 (浪江町権現堂) 鈴木 恵輔 横浜市在住 (浪江町出身) 山田 邦大 藤沢市在住 並木 則子

### 千葉県



市原市在住 (浪江町北幾世橋) 石井 悠子 佐倉市在住 (浪江町樋渡) 亀田 和弘 千葉市在住 伊藤 博夫 茂原市在住 八巻 敏和

### 埼玉県



所沢市在住 (浪江町加倉) 佐藤 淳一 春日部市在住 (浪江町権現堂) 石澤 修英



宮代町在住 (浪江町牛渡) 佐藤 秀一 上尾市在住 (浪江町幾世橋) 岡田 有加

### 山形県



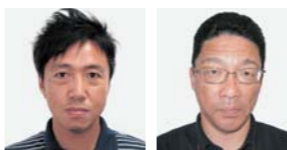
山形市在住 (宮城県出身) 渡邊 健太 山形市在住 佐藤 正子

### 宮城県



仙台市在住 赤間 政義 仙台市在住 村田 直子

### 茨城県



日立市在住 (浪江町川添) 石田 貴博 土浦市在住 (浪江町川添) 田中 研二



日立町在住 (双葉町出身) 八橋 誠

担当	都道府県	人数	支援員
宮城	北海道	73	2
	青森県	34	
	岩手県	36	
	宮城県	708	
	計	851	

担当	都道府県	人数	支援員
静岡	岐阜県	17	1
	静岡県	63	
	愛知県	29	
	三重県	9	
	計	118	

担当	都道府県	人数	支援員
山形	秋田県	68	2
	山形県	187	
	計	255	

担当	都道府県	人数	支援員
京都	富山県	15	2
	石川県	28	
	福井県	12	
	滋賀県	1	
	京都府	34	
	大阪府	56	
	兵庫県	20	
	奈良県	7	
	和歌山県	0	
	鳥取県	1	
岡山県	25		
香川県	3		
計	202		

担当	都道府県	人数	支援員
茨城	茨城県	993	3
	計	993	

担当	都道府県	人数	支援員
福岡	島根県	6	1
	広島県	14	
	山口県	1	
	徳島県	1	
	愛媛県	13	
	高知県	6	
	福岡県	22	
	佐賀県	5	
	長崎県	12	
	熊本県	4	
	大分県	5	
	宮崎県	8	
	鹿児島県	7	
	沖縄県	20	
計	124		

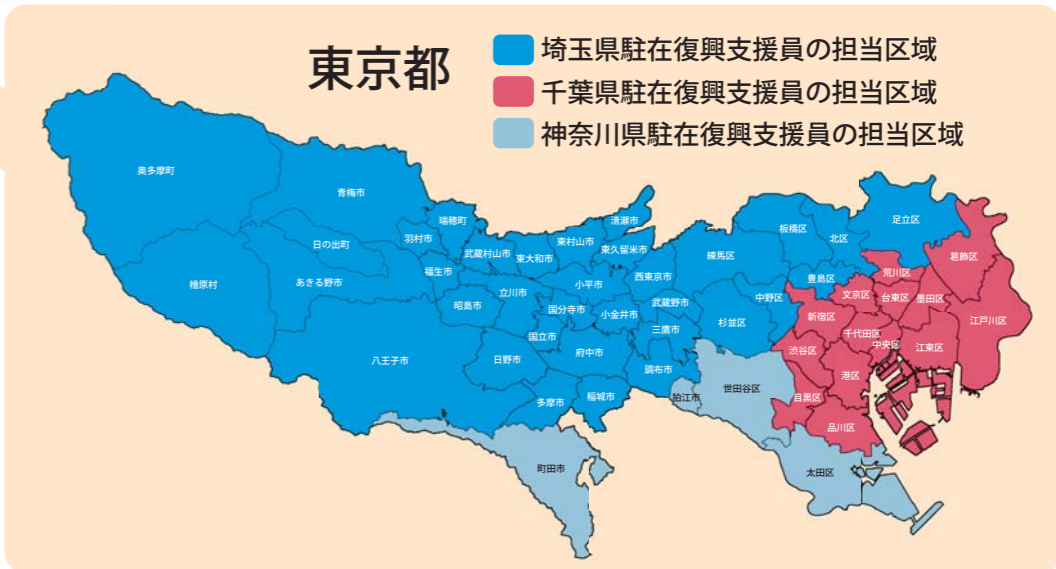
担当	都道府県	人数	支援員
群馬	栃木県	467	4
	群馬県	170	
	新潟県	461	
	長野県	53	
	計	1,151	

担当	都道府県	人数	支援員
埼玉	埼玉県	735	4
	東京都(一部)	394	
	計	1,129	

担当	都道府県	人数	支援員
千葉	千葉県	544	4
	東京都(一部)	435	
	計	979	

担当	都道府県	人数	支援員
神奈川	神奈川県	455	4
	山梨県	55	
	東京都(一部)	84	
	計	594	

都道府県	人数
福島県	14,605
国外	11
計	14,616



生活支援課 避難生活支援係 TEL 0243 (62) 0305

## 海岸の復旧が進んでいます

福島県  
の事業

請戸漁港周辺では、平成27年度末までに完了する予定で、岸壁や防波堤、導流堤などの修復が進められています。また、棚塩地区・請戸中浜地区・浪江中浜地区の海岸でも、堤防工や消波工の災害復旧工事（延長およそ2.5キロ）が始まりました。平成29年度中に完了する予定です。



6月3日に行われた海岸の災害復旧工事の着工式の様子（堤防の実寸模型前にて）



復旧が進む請戸漁港



消波ブロックの据付を開始

## 除染が進んでいます

環境省  
の事業

環境省による浪江町内の除染は、昨年中に終了した酒田行政区に続き、今年5月末には高瀬・立野下の2行政区でも終了しました。

7月は、北幾世橋北・南、幾世橋、藤橋、西台、北棚塩の6行政区で作業中です。



除染が終わってきれいになった幾世橋小の校庭



北幾世橋周辺で進行中の除染作業の様子



除染作業中の幾世橋小のグラウンド



町内のさまざまな復旧の状況をお知らせします。

## 廃棄物の処理が本格化します

環境省  
の事業

マリパークなみえ敷地内に、仮設焼却施設が完成しました。町内で収集・選別され、仮置場に保管されている災害廃棄物や除染廃棄物のうち、可燃物16.3万トンを燃やして減容化する施設で、平成28年度末までに処理を完了する予定です。5月25日に行われた火入れ式で馬場町長は、「山積みになった廃棄物の処理は、復旧から復興への第一歩」と語りました。



1日300トンの処理能力を持つ焼却炉



マリパークから見た仮設焼却施設。7月から本格稼働します。



5月25日の火入れ式にて

## 共同墓地を整備しています

町の  
事業

今年3月、海を一望する大平山に「浪江町営大平山霊園」が完成しました。400区画が整備されたこの霊園には、休憩できる屋根付きベンチが設置され、今後コミュニティ広場も整備されます。





## 知って得する!! 健康お役立てセミナー

福島市、郡山市、いわき市、南相馬市の県内4か所で「知って得する!! 健康お役立てセミナー」を開催しました。

浪江町では震災後、体重の増加、高血圧、脂質異常の方の割合が増加しています。肥満になると高血圧になりやすく、脳卒中などの発症のリスクが高まります。

今回のセミナーでは、保健師の松本秀子先生、栄養士の松本スミエ先生から減塩のコツや健診結果の見方などについて教えていただきました。



普段食べている味噌汁の塩分量を測定しました。



適量の塩分濃度になるよう味噌を計量しました。



筋肉の量が増えると脂肪を燃焼しやすい体になります。短時間でも筋力がつきやすいダンベル体操に挑戦しました。

### 減塩のポイント

#### ○だしとうま味成分を利用する

だしを利用すると、少しの塩分でも物足りなさを感じません。

市販のだし調味料には塩分や糖分が含まれていますので注意しましょう。最近では粉末のだしが入っただしパックも売られていますので、だしをとるのが面倒なときは利用してみるのもいいかもしれません。

#### ○汁ものは具たくさんにする

汁の量が減るので、汁からとる塩分を減らせます。

#### ○カリウムを含む食べ物をたくさんとる

カリウムには塩分を体の外に出してくれる働きがあります。海藻、切干し大根、野菜（特に緑の濃い野菜）などのカリウムを含む食べ物を積極的にとりましょう。

## ゆったり子育てアドバイス

5月29日、いわき市の泉公民館で未就学児の保護者を対象に、子育てサロン「ぽかぽかテラス」を開催しました。

第1回目は、ふくしま子ども支援センターの藤東ヨシさんを講師として、前半は講演「親子のふれあいを通して子育てについて考える」、後半は親子でペットボトルやスカーフなどを使って歌や手遊びを楽しみました。年5回開催しますので、皆様のご参加をお待ちしています。

今回は、講演の内容から子育てのポイントをご紹介します。

### ………ポイント：お母さんの言葉づかいは、心づかい………

子どもに明るく、温かく、柔らかい言葉で話しかけてみましょう。そして、良い所を見つけ、ほめましょう。その言葉が、子どものやる気を育てます。「どうせ」「ほらごらん」「だから言ったでしょう」といった否定的な言葉は使わず、「～しようね」と共感的態度や言葉をかけてみてください。

子どもが着替えや片づけする時はすぐに手を貸すのではなく、待つことを忘れずに。自分の力でやり遂げた時はその努力をしっかり認めて、「できたね」とたくさんほめてあげましょう。

さらに「ありがとう」「うれしい」と気持ちを伝えると次のやる気につながりますね。

### 次回の ぽかぽか テラス

- 日 時 7月17日(金) 10時～ ※9時50分までにお集まりください。
- 場 所 中央台公民館 (いわき市中央台飯野四丁目5番地の1)
- 内 容 「タッピングタッチ体験」「一緒におはなししませんか」  
講師：臨床心理士 有賀直美先生
- 申込み 7月10日(金)までに電話でお申込みください。
- 申込み先 教育委員会事務局子育て支援係 TEL0243(62)0170

子育てに関する悩みは、教育委員会事務局子育て支援係へ TEL0243(62)0170

## 熱中症に 気をつけましょう

熱中症は、気温の上昇や運動等によって体内の水分・塩分が失われ、体温調節がうまくいかなくなることで起こります。重症化すると死にいたる可能性もあります。予防対策を実践して暑さを乗り切りましょう。



こんな日は注意が必要です 気温が高い 湿度が高い 風がない・弱い

### 水分・塩分の補給

のどの渇きを感じたときはすでに体内の水分は不足状態。のどの渇きを感じなくても、こまめに水分をとるようにしましょう。

また、汗を大量にかいたときは、水分と一緒に塩分も補給しましょう。

### 部屋の温度調節

すだれやカーテンで直射日光を防ぎ、風通しをよくしましょう。

室温28度を目安にエアコンを利用しましょう。扇風機と一緒に使うと効率的に冷気を循環させることができます。



# 保健 だより



健康保険課健康係 TEL0243(62)0168

### 服装

半そで、開襟シャツなど首や手足が開放的な服装を。木綿や麻などの汗を吸収し、通気性のよい素材の衣服を着ましょう。

屋外では帽子をかぶったり、日傘をさしましょう。



### 日頃の健康管理

体調不良のときは体温調節機能が低下し、熱中症になりやすくなります。

バランスの良い食事、睡眠・休養をしっかりとって体調を整えましょう。

## 予防接種を受けましょう

予防接種は、それぞれ接種に適した時期がありますので、計画的に接種しましょう。

対象年齢を過ぎると費用が自己負担となりますので、ご注意ください。

### ■麻しん・風しん

区分	対象年齢	接種期間
1期	1歳以上2歳未満	1歳の誕生日の前日から2歳の誕生日の前日まで
2期	幼稚園年長児に相当する年齢	平成28年3月31日まで

### ■二種混合(破傷風・ジフテリア)

#### ▷対象年齢

小学6年に相当する年齢(11歳以上13歳未満)

- 予防接種をするときは、母子健康手帳を必ずお持ちください。
- 県外に避難している方は、避難先の市区町村にお問い合わせください。
- 不明な点はお問い合わせください。

## 県外に避難している方へ総合健診のお知らせが届きます

県外に避難している方の総合健診は、町が公益財団法人結核予防会に委託して実施します。7月から順次、案内を発送予定です。

県民健康調査「健康診査」を兼ねているため、福島県立医科大学から水色の封筒で案内が届きますのでご注意ください。

案内が届きましたら県外の委託医療機関一覧を確認し、受診してください。

※県内で実施する集団健診(9～11月予定)での受診を希望される方は、ご連絡ください。



## あなたが届ける 命のバトン 献血

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です。いつでも患者さんに血液をお届けできるよう、定期的な献血のご協力をお願いします。



### 今月の かもめっ子クラブ

- ◆いわき市 7月8日(水) 10時～ 中央台公民館
- ◆南相馬市 7月23日(木) 10時～ 高平生涯学習センター
- ◆郡山市 7月28日(火) 10時～ 郡山市音楽文化交流館 ミューカルがくと館

## 町長杯ソフトボール大会

浪江町長杯ソフトボール大会が6月6日、本宮市白沢運動場で開催されました。心配された天気もなんとか持ち堪え、集まった町民の方々が友好を深め合い、熱気あふれるプレーをしていました。結果は次のとおりです。

- ☆優勝 クララーズ
- ☆準優勝 オールジャック
- 第3位 SSB
- 第3位 ファイターズ



優勝☆クララーズ



準優勝☆オールジャック

## 日本消防協会定例表彰を受章しました

長年にわたって消防の職務に精励し、その功績等が顕著であったことから、第67回日本消防協会定例表彰において浪江町消防団の愛澤健次第2分団長が精績章、栃本良重訓練分団長と池田良一第3分団長が勤続章を受章しました。

これまでのご苦勞に敬意を表するとともに、これからも地域の安全のためにご活躍くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



左から 池田さん、栃本さん、愛澤さん、佐々木団長

## ありがとうございました



6月2日、浪江町舞踊のふるさと会様 (写真寄贈)

みなさまから  
義援金等の支援を  
お届けいただきました。



5月18日、岡山県笠岡ライオンズクラブ様

## 町長杯パークゴルフ大会

浪江町長杯パークゴルフ大会が5月23日、二本松市日山パークゴルフ場で開催されました。雲ひとつない青空に恵まれ、県内外から集まったパークゴルフ愛好者がプレーを楽しみました。

結果は次のとおりです。(敬称略)

- 男性の部
- 優勝 横山 開 (幾世橋)
  - 準優勝 酒井 文義 (幾世橋)
  - 3位 志賀 真芳 (大堀)
  - 4位 佐藤 毅 (苅野)
  - 5位 吉田 秀雄 (川添)

- 女性の部
- 優勝 竹村 益子 (請戸)
  - 準優勝 竹村 艶子 (請戸)
  - 3位 田河テル子 (権現堂)
  - 4位 竹村 秀子 (請戸)
  - 5位 青木 春子 (苅野)



皆さまの身の回りにおける楽しい話題、  
いっふう変わった話題などの情報を募集しています。

問 復興推進課情報統計係  
TEL 0243(62)4731

## ピアニスト徳江陽子さん、浪江の子どもたちと交流

世界的に活躍している東京在住のピアニスト、徳江陽子さんが、5月19日二本松市を訪れ、同市内の仮校舎で授業を行っている浪江小・津島小・浪江中の児童生徒らと交流しました。

徳江さんは、復興支援としてこれまで4回のチャリティコンサートを開催し、収益金の中から浪江の子どもたちのために多額の寄付をしてくださっています。

この日はまず浪江小・津島小を訪れ、ピアノを囲んでみんなで歌を歌ったり、一緒に給食を食べたりしたあと、東和文化センター大ホールのグランドピアノですばらしい演奏を聞かせてくださいました。



最後にみんなで「Believe」を合唱しました

# 情報

問合せ  
申込み  
電話  
ファクス  
メールアドレス  
ホームページアドレス  
フリーダイヤル

## ぴくあっぷ

### 「小児健康診査」を受けましょう

平成27年度県民健康調査「小児健康診査」が7月から始まります。この健診は、長引く避難生活や放射線への不安などが健康に様々な影響をおよぼすことが懸念されることから、疾病の早期発見、早期治療のために行っているものです。秋以降は医療機関が混雑しますので、夏休みを利用しての早めの受診をお願いいたします。

※詳しくは、対象の方にお送りしている「小児健康診査」に関するお知らせをご覧ください。

#### ▽対象者

福島県内の避難区域等の住民で、平成12年4月2日から平成27年4月1日までに生まれた方

#### ▽実施期間

平成27年7月から12月

#### ▽費用

無料

福島県立医科大学放射線医学  
県民健康管理センター

### 心の健康相談を実施しています

相双保健福祉事務所は、さまざまな心の問題でお困りの方、またその家族を対象に、「精神科医による「心の健康相談」を実施しています。

自分ひとりで悩まず、気軽に相談ください。秘密は厳守します。

※相談は無料。事前にお申込みください。

#### ▽日時

7月10日(金) 24日(金)

#### ▽場所

7月10日  
14時～16時  
新地町保健センター

#### ●7月24日 相双保健福祉事務所

●7月24日  
相双保健福祉事務所  
相双保健福祉事務所障がい者支援チーム

### + 仮設津島診療所のお医者さん

☎ 仮設津島診療所 ☎ 0243(24)1431

■診療時間 午前：9時～12時  
午後：14時～16時

- 7月
- 1日(水) 関根・西・福島医大(午前(整形外科)・村松(午後(内科))
  - 2日(木) 関根・宗像(JCHO)(内科)・木村(皮膚科)
  - 3日(金) 関根(午前)・玉井・佐川(午後)・峯廻(内科)
  - 6日(月) 関根(午前)・JCHO(内科)・佐川(午後)・峯廻(内科)
  - 7日(火) 関根・岡和田(小児外科)・峯廻(内科)
  - 8日(水) 関根・西・福島医大(午前(整形外科)・村松(午後(内科))
  - 9日(木) 関根・今村(婦人科)・宗像(JCHO)(内科)
  - 10日(金) 関根(午前)・玉井・佐川(午後)・峯廻(内科)
  - 13日(月) 関根(午前)・JCHO(内科)・佐川(午後)・峯廻(内科)
  - 14日(火) 関根・岡和田(小児外科)・峯廻(内科)
  - 15日(水) 関根・西・福島医大(午前(整形外科)・村松(午後(内科))
  - 16日(木) 関根・宗像(JCHO)(内科)・木村(皮膚科)
  - 17日(金) 関根(午前)・玉井・佐川(午後)・峯廻(内科)
  - 21日(火) 関根・岡和田(小児外科)・峯廻(内科)
  - 22日(水) 関根・西・福島医大(午前(整形外科)・村松(午後(内科))
  - 23日(木) 関根・今村(婦人科)・木村(皮膚科)
  - 24日(金) 関根(午前)・玉井・佐川(午後)・峯廻(内科)
  - 27日(月) 関根(午前)・JCHO(内科)・佐川(午後)・峯廻(内科)
  - 28日(火) 関根・岡和田(小児外科)・峯廻(内科)
  - 29日(水) 関根・西・福島医大(午前(整形外科)・村松(午後(内科))
  - 30日(木) 関根・今村(婦人科)・木村(皮膚科)
  - 31日(金) 関根(午前)・玉井・佐川(午後)・峯廻(内科)
- (都合により変更あり)

\* JCHO:独立行政法人地域医療機能推進機構

### + 浪江町応急仮設診療所のお医者さん

☎ 仮設津島診療所 ☎ 0243(24)1431

- 診療時間 9時30分～15時
- 場 所 浪江町役場本庁舎内
- 診療体制  
月曜日から土曜日…災害医療センター医師  
日曜日……………相馬郡医師会医師  
※医師1名、看護師1名ずつ常駐
- 診療内容 けが、病気の初期応急手当

### 7月の休館日

6日(月) 13日(月) 19日(日) 20日(月) 27日(月)

浪江 in 福島ライブラリー きぼう  
(仮設浪江図書館)

TEL・FAX 024(573)4295  
E namielib@gmail.com

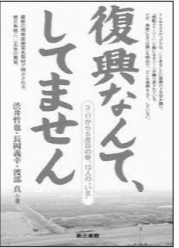
〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8

◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時～17時  
※お気軽にご利用ください。



## みんなの図書館

### 読んでみませんか



「復興なんて、してません」  
3.11から5度目の春、  
15人のいま  
渋谷哲也 他/著  
第三書館2015

TVやマスメディアでは、復興の2文字が踊る。だが現地に立てば誰にでも明白だ。復興なんて、していない。被災各地の真実…浪江町からは大聖寺青田住職のお話が紹介されています。



「毎日がときめく片づけの魔法」  
近藤麻理恵/著 サンマーク出版2014

「コンマリさん」の通称で知られる著者は「片づけのプロ」として活躍。米誌TIMEの「世界で最も影響力のある100人」に選ばれました。世界中で話題となっているコンマリ流「ときめき整理収納法」とは!?



「いちばん長い夜に」  
乃南アサ/著  
新潮社2015

暗い過去を抱えながら小さな喜びを大切に支え合ってきた二人だったが、大きな出来事がそれぞれを静かに変えていく…心を優しく包む、人気シリーズ感動の完結編。

### なりすまし詐欺にご注意を!!

家族や警察官、市役所(役場)職員などを装い、お金をだまし取る詐欺が増えています。県内の5月末までの被害件数は35件、被害金額は1億4,000万円余り(前年同期32件、被害金額1億3,100万円余り)で、一昨年から激増した昨年よりさらに増えています。

#### <こんな言葉には要注意>

- こんな電話やダイレクトメールがあったら要注意です。特に話の中で、「お金を手渡し」、「お金を振り込む」ように指示されたら、すぐ家族が警察(110番)にお電話を!
- 息子や孫から…「携帯電話が変わった」「風邪をひいて声の調子が悪い」「急にお金が必要になった」など
  - 〇〇署の警察官から…「あなたの口座が悪用されている」「すぐにお金を引き出す手続きをして」「警察でお金を預かる」など
  - 市役所(役場)職員から…「医療費の過払いがある」「返還手続きのためATMに行って」「ATMに着いたら、電話して」など

☎ 福島県消費生活センター ☎ 024(521)0999

### 水道管漏水調査実施のお知らせ

町内全域で上水道配水管の漏水調査を実施します。受託業者の調査員が敷地内のメーターボックス等の確認をさせていただく場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

■受託業者 フジ地中情報㈱  
※調査員は身分証明書を携行しています。

■期 間 平成27年12月18日まで

☎ 復旧事業課上下水道係 ☎ 0240(34)0234

### 酒田行政区内の上水道の開栓を行います

7月より酒田行政区を対象に、宅地内の給水管被災状況の確認を目的として、水道の開栓を行います。開栓は日程調整のうえ、お客様立会いのもと実施します。開栓を希望される方は、復旧事業課上下水道係までご連絡ください。

なお、閉庁日には開栓できませんのでご了承ください。

酒田行政区以外の地区については、準備が整い次第ご案内します。

☎ 復旧事業課上下水道係 ☎ 0240(34)0234

### 特定不妊治療費を助成します

福島県は、特定不妊治療（体外受精、顕微授精）を行うご夫婦の経済的負担を軽減するため、治療費の一部を助成します。

#### ▽対象者

- ① 特定の不妊治療指定医療機関（所在地の自治体で指定を受けている全国の医療機関）において、保険診療の適用とならない体外受精または顕微授精を行った方
- ② 排卵を伴った治療にかかる助成事業であるため、人工授精等は対象になりません。
- ③ 法律上の夫婦で、両者または一方が福島県内に住所を有する方
- ④ 夫婦合算の前年の所得額が730万円未満の方

- #### ▽助成の内容
- ① 1回の治療につき15万円または7万5千円までを上限に助成します。この額に満たない場合は、支払った額のみ助成します。
  - ② 平成27年度からは、今までの申請回数を含め通算して3回目までの方は上記助成額に5万円（治療の内容によっては2万5千円）を上乗せして助成します。

#### ▽助成回数

- 国の制度改正により、平成26年度から次のとおりとなります。
- ① 平成26年4月1日以降に新規（通算1回目）の申請をした方
- ② 39歳までの方
- ③ 通算6回まで（年間回数、通算期間の制限なし）
- ④ 40歳以上の方
- ⑤ 平成26年度に新規申請した方は平成27年度内2回まで

### 相馬野馬追が開催されます

今年は7月25日(土)に「宵乗り」、26日(日)に「本祭り」、27日(月)に「野間懸」が行われます。浪江町を含む標葉郷の騎馬武者は、南相馬市の小高神社より出陣し、雲雀ヶ原での合戦に臨む予定です。なお、本祭りの前売券800円（当日券は1,000円）を役場で販売します。観覧ご希望の方は、二本松事務所、産業・賠償対策課までお越しください。  
※中学生以下は無料で観覧いただけます。  
※本祭りのみ観覧券が必要となります。

問 相馬野馬追執行委員会  
TEL 0244(22)3064  
FAX 0244(22)3100

- 平成27年度新規申請の方は3回まで
- ※ 年齢は助成制度における治療開始日時点の年齢です。
- ② 平成25年度までに助成を受けたことがある方
- これらと併せて、年度内2回まで、通算10回かつ通算5年を限度（平成27年度まで）
- ※ 以前に他の都道府県、政令指定都市、中核市で受けた国の制度による助成も通算回数に含まれます。

#### 問 後記を参照

### 不育症治療費を助成します

福島県は、不育症と診断された方が妊娠した場合において、ヘパリンを主とした不育症治療に係る費用の一部を助成しています。

#### ▽対象者

法律上の夫婦であって、治療期間中に両者または一方が福島県内に住所を有する方。所得制限はありません。

#### ▽対象となる治療

不育症と診断された方が妊娠した場合において、平成27年4月1日以降に国内の医療機関にて行った、ヘパリンを主とした不育症治療

#### ▽助成の内容

1回の妊娠期間につき15万円

まで。回数の制限はありません。※ 治療費助成のほかに、各保健福祉事務所で相談業務を行っていますので、お気軽にご相談ください。

#### ▽相談の方法

電話または面談（事前に電話予約してください）

#### ▽日時

月曜日～金曜日（祝日を除く）  
8時30分～17時

#### 問 後記を参照

### 特定不妊治療費・不育症治療費助成の問い合わせ先

- 県北保健福祉事務所（福島市御山町8-30）  
TEL 024(534)4155
- 県中保健福祉事務所（須賀川市旭町153-1）  
TEL 0248(75)7810
- 県南保健福祉事務所（白河市郭内127）  
TEL 0248(22)5647
- 会津保健福祉事務所（会津若松市追手町7-40）  
TEL 0242(29)5278
- 南会津保健福祉事務所（南会津町田島字天道沢甲2542-2）  
TEL 0241(63)0305
- 相双保健福祉事務所（南相馬市原町区錦町1-30）  
TEL 0244(26)1134

ここからは広告です。

**株式会社 高橋不動産鑑定事務所**

**Takakan**

土地・建物のほか、**農地・山林・立木の評価**もお任せください。不動産のお悩みがあれば、何なりとご相談ください。相談無料です。東京電力が公表した財物賠償基準は、一律・大量処理を優先するあまり、個別の不動産評価としては多くの問題点があります。詳しくは当社のホームページ(<http://www3.plala.or.jp/kantei/>)をご覧ください。

☎ 960-8131 福島市北五老内町1番3号 福島法曹ビル（福島市役所北側の5階建ビルです）

TEL: **024-531-8288**      Email: **mail@takakan.co.jp**

### 平成27年度の国民年金保険料の免除申請を受け付けます

福島第一原子力発電所の事故に伴う、平成27年度の国民年金保険料の免除申請を7月から受け付けます。

平成23年3月11日時点で浪江町に住所を有していた方は、ご本人からの申請により国民年金保険料が全額免除になります（所得の審査が不要になります）。

免除申請を希望される方は、次の内容をご確認のうえ手続きしてください。

#### ▷免除期間

平成27年度分（平成27年7月～平成28年6月）

#### ▷申請できるところ

お近くの年金事務所、または役場二本松事務所および各出張所（郵送により申請する場合は二本松事務所宛てにお送りください）

#### ▷申請に必要なもの

- ① 国民年金保険料免除申請書（申請書は窓口へ備えてあります）
- ② 印鑑（認印）

#### ＜ご注意ください＞

- 申請日から2年1か月前までであれば、さかのぼって免除申請をすることができます。（例：平成26年度分も申請する場合は、申請書を2枚記入してください）
- 免除申請が承認された期間の年金額は、保険料を納付した場合の年金額の2分の1で計算されます。
- 免除申請が承認された期間は、10年以内であれば後から保険料を納付（追納）することができます。免除申請が承認された期間から3年目以降に追納する場合は、当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。
- 国民年金基金に加入している方は、免除申請が承認されると国民年金基金を脱退することになりますのでご注意ください。
- 学生の方は「学生納付特例制度」を利用してください（学生証の写しを添付してください）。

問 健康保険課国保年金係 TEL 0243(62)0179

### 介護保険料が見直されました

介護保険料のうち65歳以上の一号被保険者の方が支払う保険料は、各市区町村が3年ごとに決めています。平成27年度から29年度の保険料は、長期にわたる避難生活の影響もあり、要介護認定率の増加などによる介護保険サービス費用の増加や、負担割合の変更などの影響で上昇することになります。

#### ＜保険料の決め方＞

#### 65歳以上の方の保険料

65歳以上の方の保険料は、平成27年度から29年度までの3年間の介護保険サービス費用がまかなえるように算出された基準額をもとに決められます。

※平成27年度の介護保険料は、「東日本大震災等による被災者に対する平成27年度の町税等の減免に関する条例」により減免されます。なお、7月下旬に介護保険料に関する減免通知書を送付する予定です。

#### ■平成27年度から29年度の所得段階・負担割合および介護保険料

段階	対象者	基準所得金額	基準額に対する割合	保険料(円)	
				年額	月額
第1段階	○生活保護受給者 ○老齢福祉年金受給者で住民税非課税世帯 ○住民税非課税世帯	80万円以下	×0.45 ※(0.30)	37,800 ※(25,200)	3,150 ※(2,100)
第2段階	住民税非課税世帯	120万円以下	×0.75 ※(0.50)	63,000 ※(42,000)	5,250 ※(3,500)
第3段階	住民税非課税世帯	120万円超	×0.75 ※(0.70)	63,000 ※(58,800)	5,250 ※(4,900)
第4段階	住民税課税世帯 本人非課税	80万円以下	×0.90	75,600	6,300
第5段階	住民税課税世帯で本人非課税	80万円超	×1.00	84,000	7,000
第6段階	住民税本人課税	120万円未満	×1.20	100,800	8,400
第7段階	住民税本人課税	190万円未満	×1.30	109,200	9,100
第8段階	住民税本人課税	290万円未満	×1.50	126,000	10,500
第9段階	住民税本人課税	290万円以上	×1.70	142,800	11,900

※平成29年4月に予定されている消費税率10%への引き上げ時に軽減措置が実施される予定です。

#### 40歳～64歳までの方の保険料

40歳～64歳の方の保険料は、加入している医療保険によって、決め方、納め方が違います。

- 国民健康保険に加入している方は、世帯ごとに決まり、世帯主が保険料として納めます。
- 職場の医療保険に加入している方は、医療保険ごとの介護保険料率と給与・賞与に応じて決まり、給与から差し引かれます。

問 介護福祉課介護係 TEL 0243(62)0172

# 厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」 福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

## 就職相談のご案内

「福島県内で働きたい」「就職活動をしているけどなかなか決まらない」「働かなければならないけど踏み出せない」という方、一人で悩まずにご連絡ください。

■電話で相談  
専用フリーダイヤル ☎0120(810)650  
平日 9時～16時30分

■メールで相談  
URL <http://fkkoyou.net/>  
就職相談スマホサイト用QRコード

■窓口で相談  
平日 9時～16時（予約者優先）  
福島広域雇用促進支援協議会 中町窓口  
（福島市中町4番20号 みんゆうビル202）  
TEL 024(524)2121



## 職場体験実習（求職者向け） 「大人のインターンシップ」参加者募集

最大3日間、1日8時間以内で、受入れ事業所が営む業務の職場体験ができます。「興味はあるけど経験がない」「ブランクがあるので再就職に自信がない」という方、職場体験をして今後の就労や生活に役立ててみませんか？

受入れ事業所は当協議会のホームページでもご覧いただけます。

問 浪江窓口  
TEL 0243(24)9310 FAX 0243(24)9315

URL <http://fkkoyou.net/>  
働きたいネットで検索  
ホームページトップQRコード



## 資格取得講座の受講者を募集しています

### ◆除染等業務作業従事者講習

▶対象  
●求職意欲が高く、当該事業の主旨に合致する方  
●申込み時点で、満18歳の年齢に達している方  
●暴力団関連企業等に所属していない方  
【郡山会場】 7/24(金)  
9時20分～17時（受付：9時） 定員50名程度  
郡山市労働福祉会館（郡山市虎丸町）  
締切：7/17(金)  
●除染等業務作業従事者  
講習スマホサイト用QRコード



### ◆車両系建設機械運転技能講習（講習期間5日間）

▶対象  
●求職意欲が高く、当該事業の主旨に合致する方  
●経験のない方  
【いわき会場】 7/21(火)～7/25(土) 定員10名  
南湖建設機械講習所いわき講習センター  
（いわき市小名浜） 締切：7/9(木)  
【郡山東会場】 7/22(水)～7/26(日) 定員10名  
富久山産業機械講習所  
（郡山市西田町） 締切：7/9(木)  
●車両系建設機械  
運転技能講習スマホサイト用QRコード



### ◆小型移動式クレーン運転技能・玉掛け技能講習 （講習期間6日間）

▶対象  
●求職意欲が高く、当該事業の主旨に合致する方  
●経験のない方  
【いわき会場】 7/27(月)～8/1(土) 定員10名  
南湖建設機械講習所いわき講習センター  
（いわき市小名浜） 締切：7/16(木)  
【郡山西会場】 8/25(火)～8/30(日) 定員10名  
夜ノ森さくら建設機械講習所  
（郡山市三穂田町） 締切：8/11(火)  
●小型移動式クレーン運転技能・  
玉掛け技能講習スマホサイト用QRコード



▶申込み方法  
FAX、郵送、オンラインのいずれかでお申込みください。  
※先着順ではありません。申込み締切後、一定の選考にて受講者を決定します。  
※応募多数の場合は、早めに募集を締め切る場合がありますので予めご了承ください。  
※申込みには、身分証明書（運転免許証等）写しの添付が必要です。

## 日赤なみえ保健室 からのお知らせ

お子さんを  
つれて遊びに  
来ませんか？  
【キッズサロン開放日】



▼場所  
なみえ交流館2階（いわき市常磐上矢田町叶作13-3）

▼日時  
第2・第4木曜日  
10時～15時

▼対象  
未就学児

▼内容  
保護者同伴の上、ご自由にお過ごしください。

お弁当を持参して食べるのもOKです（ゴミはお持ち帰りください）。

※スタッフはいませんので、危険のないようにお過ごしください。

## 健康のこと ご相談ください



▼健康相談室開所しています

▼場所  
なみえ交流館2階

▼日時  
月曜日～金曜日  
10時～15時

▼内容  
身長・体重測定、血圧測定  
健康相談

町は、日本赤十字看護大学に依頼し、町民の皆さまに対する健康支援を実施しています。

看護師がご相談に応じます。ご希望の方は、事前にご連絡ください。

問 日赤なみえ保健室  
TEL 080(9022)5639

## 子ども健やか訪問 事業を実施します

県の母子保健事業として、県内に避難し次に該当する方を対象に家庭訪問による個別支援が行われます。避難先管轄の保健福祉事務所担当者より連絡・訪問しますので、ご協力ください。

▼平成27年度対象児

- ①概ね1歳児  
（平成26年4月～平成27年3月生まれ）
- ②概ね4歳児  
（平成23年4月～平成24年3月生まれ）
- ③小学校1年生  
（平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ）

問 健康保険課健康係  
TEL 0243(62)0168

## 日赤による訪問支援 を実施しています

町は、日本赤十字看護大学に依頼し、町民の皆さまに対する健康支援を実施しています。



## ふくしま大卒等 合同就職面接会を 開催します

平成28年3月に新規に大学等を卒業予定の方、平成25年3月以降に大学等を卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。ぜひご参加ください。

▼開催日  
8月6日(木)

▼会場  
ビッグレットふくしま

（郡山市南2丁目52番地）

▼実施内容

- 「若者応援宣言企業」を中心に県内企業250社が参加予定
- 事業所PRタイム
- 合同就職説明会

▼主催  
厚生労働省福島労働局（ハローワーク）、新卒等応援ハロー

ワーク）、新卒等応援ハロー

## 避難状況（5月31日現在）

都道府県	人数	対4/30	都道府県	人数	対4/30
北海道	73	0	滋賀県	1	0
青森県	36	2	京都府	34	0
岩手県	36	0	大阪府	56	0
宮城県	723	15	兵庫県	20	0
秋田県	68	0	奈良県	7	0
山形県	187	0	和歌山県	0	0
福島県	14,574	-31	鳥取県	1	0
茨城県	1,004	11	島根県	6	0
栃木県	471	4	岡山県	25	0
群馬県	169	-1	広島県	13	-1
埼玉県	730	-5	山口県	1	0
千葉県	541	-3	徳島県	1	0
東京都	913	-8	香川県	3	0
神奈川県	458	3	愛媛県	13	0
新潟県	456	-5	高知県	7	1
富山県	15	0	福岡県	21	-1
石川県	28	0	佐賀県	5	0
福井県	12	0	長崎県	12	0
山梨県	54	-1	熊本県	4	0
長野県	53	0	大分県	5	0
岐阜県	17	0	宮崎県	8	0
静岡県	63	0	鹿児島県	7	0
愛知県	29	0	沖縄県	20	0
三重県	8	-1	国外	12	1

ワーク、福島県  
▼その他  
●事前申込み不要、お気軽にお越しください。  
●参加事業所は開催一週間前までに、福島労働局ホームページ上で公開します。  
●事業所のブースにおける人事担当者の事業・職務内容の説明、採用計画等の求人情報提供、ハローワーク等各機関による職業相談・情報提供等を行います。

問 福島労働局職業安定課  
TEL 024(529)5396

ここからは広告です。

南相馬市原町区でお店をオープンしました。  
近くにお越しの際は、お立ち寄り下さい。



南相馬市原町区本陣前3-80  
TEL 0244-32-1355

## 徳江陽子さん チャリティー ピアノコンサートVへ ご招待します

徳江陽子さんは東京にお住まいの有名なピアニストです。震災や原子力災害による被災者に心を寄せ、東日本大震災復興支援実行委員会を設立し5年計画として震災以降毎年コンサートを開催されており、多くの浪江町民の方をご招待いただいています。今年はその最後の年となります。震災直後より多くのご支援をいただき、絆を深めてきたコンサートの集大成となります。皆さま奮ってご参加ください。  
▶日時 平成27年7月5日(日) ▶開場 13時30分 開演14時  
\*浪江町民の方は入場無料です。受付にて浪江町民であるとお声掛けください。  
▶会場 渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール  
（〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21）

問 教育委員会事務局生涯学習係  
TEL 0243(62)0304



# 広報なみえ 浪江のこころ通信 に関するアンケートにご協力ください

「広報なみえ」「浪江のこころ通信」を読者の皆さまにとってより良いものとするため、アンケートにご協力をお願いいたします。  
 ご回答はこのページ下のハガキにご記入のうえご返送ください。(メールでも受け付けます。E-mail: namie12030@town.namie.lg.jp までお送りください)

## 問1

広報なみえは、町の復旧・復興の進捗を知るのにどの程度役立っていますか？

- A) たいへん役立っている      B) まあまあ役立っている  
 C) あまり役立っていない      D) 全く役立っていない

## 問2

広報なみえ以外に、どこから町の復旧・復興の進捗に関する情報を入手していますか？(複数回答可)

- A) 新聞やテレビの報道      B) 浪江町ホームページ      C) 家族や友人・知人から  
 D) フェイスブックなどのSNS      E) その他(具体的に)

## 問3

広報なみえの「浪江のこころ通信」は、被災体験を「こころの記録」として残すだけでなく、さまざまな選択をされた町民の皆さんが、お互いの経験をお互いの生活再建の参考にさせていただけるよう発行を続けています。編集部では、誌面に登場してご自身の経験を読者と共有して下さる方を募集しています。ご協力をお願いできますか？

- A) 取材に協力してもよい  
 B) すでに取材を受けたことがあるが、再取材に協力してもよい  
 C) 以前に取材を断ったが、いまなら協力してもよい  
 D) 取材には協力できない  
 E) その他

※特段のご返信がない場合、事務局から取材ご協力依頼のご連絡をさしあげることがあります。

## 問4

「広報なみえ」は避難先届出住所へ送付しています。今後の送付についてお聞かせください。

- A) 現状どおりでよい  
 B) 新たな送付先を追加したい  
 (追加する送付先住所)  
 C) 送付を停止してほしい  
 (現在の送付先住所)  
 D) 送付先を変更したい  
 (新しい送付先住所)

## 問5

浪江町タブレットをご利用の方に伺います。「なみえ新聞」は利用していますか？C、Dとお答えの方はその理由も教えてください。

- A) 毎日見ている      B) とときどき見る  
 C) ほとんど見ない      D) 全く見ない

問 復興推進課情報統計係 TEL 0243(62)4731

## 《広報なみえ/浪江のこころ通信に関するアンケート回答》

(答えのアルファベットに○をしてください)

問1 A B C D

問2 A B C D E \_\_\_\_\_

問3 A B C D E \_\_\_\_\_

問4 A B C D (B~Dの場合は住所記入)

問5 A B C D

C、Dの方はその理由:

お名前: \_\_\_\_\_ ( 才 )

お電話番号: \_\_\_\_\_

現在のお住まい: 福島県内 ・ 福島県外

ご協力ありがとうございました

## 避難区域内のゲルマニウム半導体検査結果

町が福島県に依頼し実施した避難区域内の取水場のゲルマニウム半導体検査結果をお知らせします。

区分	採取月日	採取地	検査結果
原水	5月19日	小野田取水場	不検出
		苅野取水場	不検出
		大堀取水場	不検出
浄水	5月19日	役場臨時給水所	不検出

ゲルマニウム半導体検出器は、ゲルマニウムが持つ半導体(温度などの条件変化によって電気を通す率が変化する物質のこと)としての性質を利用して、水や食品などに含まれる微量の放射線(γ線)を測定し、放射性物質の種類やその量を測定する分析機器です。

問 復旧事業課上下水道係 TEL 0240(34)0234



## 浪江町内の水質検査結果

町は、水道水の水質検査を毎月行っています。その結果は次のとおりです。 採水月日:平成27年5月14日

検査項目	小野田取水場(浄水)	谷津田取水場(浄水)	大堀取水場(浄水)	苅野取水場(浄水)	水質基準
	検査成績				
一般細菌	0	0	0	0	1 mL中100以下
大腸菌	陰性	陰性	陰性	陰性	検出されないこと
塩化物イオン	4.4 mg/L	5.6 mg/L	4.2 mg/L	4.6 mg/L	200 mg/L以下
有機物(全有機炭素:TOCの量)	0.3 mg/L未満	0.3 mg/L未満	0.3 mg/L未満	0.3 mg/L未満	3 mg/L以下
pH値	7.1	7.6	7.0	7.4	5.8~8.6
味	異味なし	異味なし	異味なし	異味なし	異常でないこと
臭気	異臭なし	異臭なし	異臭なし	異臭なし	異常でないこと
色度	0.5度未満	0.5度未満	0.5度未満	0.6度	5度以下
濁度	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	2度以下

※水道法9項目(基本的項目)の検査結果です。 検査委託機関:福島県環境検査センター(株)

問 復旧事業課上下水道係 TEL 0240(34)0234

## 食品の放射能簡易分析結果

町は、食品中の放射性物質を測る機器を配備し、さまざまな食品等の安全安心のため放射性物質測定を実施しています。

### ■5月の分析結果(上竹倉庫受付分)

区分	検体数	検出された検体数	品名
野菜	9	0	梅
果実	2	2	
魚	1	0	
山菜、きのこ類	41	5	しいたけ
米	0	0	
その他	1	0	
水(井戸水・湧水等)	1	0	
合計	55	7	

### ■5月の分析結果(浪江町役場本庁舎受付分)

区分	検体数	検出された検体数	品名
野菜	5	0	梅
果実	1	0	
魚	0	0	
山菜、きのこ類	10	3	ごごみ
米	0	0	
その他	1	0	
水(井戸水・湧水等)	2	0	
合計	19	3	

食品衛生法における基準値(セシウム134、セシウム137の合算値)  
 ●一般食品……100ベクレル/Kg ●飲用水……10ベクレル/Kg  
 ●牛乳……50ベクレル/Kg ●乳幼児食品……50ベクレル/Kg

※浪江町内の食品は避難指示解除準備区域および居住制限区域のものを受付しています。

食品の簡易測定は、随時受付しています。ご希望の方は、お問い合わせください。

問 上竹倉庫事務所 TEL 0243(23)4774



大阪府

福島民話の語り部  
みちのくの会代表 **吉川 裕子さん(権現堂)**

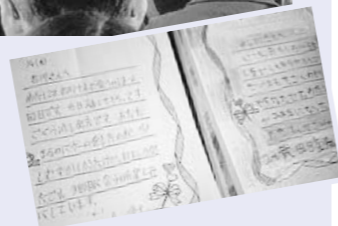
取材者：京都府駐在浪江町復興支援員 富川・土田  
取材日：4月30日

### 今、頑張れる源は浪江を想う気持ち

平成24年7月の広報なみえに掲載されて以来、約3年ぶりの取材になります。大阪府堺市を拠点に大阪府高齢者大学校でお仕事をしながら、福島の民話や被災体験を伝える語り部の活動を精力的に続けられ、悲しい話を明るく語り、前向きな姿勢で多くの人が浪江町を想う機会をつくっていらっしゃいます。



▲会津がすりのモンペ姿で語り部の活動を行う吉川さん



▲語り部を聞いた子どもたちから寄せられた感想文

■ **悲しいことを浪江の言葉で、明るく伝える**  
この4年間、ふるさと浪江のことを想いながら、大阪を拠点に過ごしてきました。昨年度より、大阪府高齢者大学校(生徒数2,500名余り64科)のクラスディレクターとして1クラスを受け持ち、お世話をさせていただいています。健康や医療、スポーツ交流会、高天祭や修学旅行などのカリキュラムに合わせて、年齢に関係なく必死に学ぼうとされる方々とともに充実した毎日を送っています。  
また、浪江にいた時からの語り部活動も続けており、大阪だけでなく、高知や岡山、静岡などからもお声をかけていただき、話をしていきます。いつも会津がすりの

モンペをはいて『菌形の栗』などの浪江の民話や被災体験を浪江の言葉で、どんな悲しく辛い話も明るく伝えるようにしています。皆さんは、泣いたり笑ったり真剣に聞いてくださいます。  
語り部を聞いた子どもたちが書いてくれたたくさん感想文は、私の宝物です。夜、なかなか寝付けない時などは、その感想文を読み返しながら、元気をもらっています。  
そして昨年は、語り部を通じて知り合った大阪のお坊さん約20名を浪江の請戸に案内して、供養をしていただきました。とてもありがたかったです。  
浪江の自宅へは、いつも誰かを案内して回るのでなかなか帰宅できない状況ですが、このように多くの人たちとの関わりの中で、忙しい日々を過ごしています。

■ **好きなものは先に食べ、仕事は今やる習慣を**  
あの日以来、料理やデザートなどでも好きなものは、先に食べ、やらなければならぬことは、すぐにやることにしています。突然、会いたかった人に会えない、やりたかったことができなくなったりは本当に辛いです。それを感じるたびに、まさに「今」を大切に生きる大切なんだと思うようになりました。語り部の活動

でも必ずそれを伝えるようにしています。  
東京に住んでいた長男は、私たちがお世話になっていた大阪に恩返ししたいと大阪で消防士になりました。夫も消防士でしたので、嬉しい反面、今後どこで暮らしていくか、浪江に戻りたいという思いはありますが、とても難しい問題です。現在、4人の子とも5人の子がみんな集まる実家がなく、子どもや孫にとっても帰れるふるさとがないことは本当に寂しいことです。  
■ **「一緒にがんばっぺな！」**  
おかげさまで、大阪に来ていろんな体験をさせていただきました。たくさんの人たちに出会いました。言葉や食事も違うし、初めは浪江に帰りたい、浪江での近所の方たちに会いたい、いつも思っていました。ここまで時間が経ってしまふと震災前の浪江での人とのつながりも少しずつ薄れていくようで、とても寂しいです。今のところ、大阪でお世話になっていくからには、こちらの人たちに添えるようにしていきたいです。  
悲しく生きるか、周りの人たちと交わって生きるかは自分次第、お天道様が上がつてこない日はないので、楽しく有意義に生きていきたいと思います。  
「皆さん、一緒にがんばっぺな！」

# 浪江のころ通信

・第49号・

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、福島県内外に分散避難した浪江町民。長期化する避難生活、先の見えない不安の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

こうした町民の思いをつなげるために、「浪江のころプロジェクト」が立ち上げられました。一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町との連携のもと「浪江のころ通信」が編集・発行されます。

浪江のころプロジェクトは、分散避難している町民の皆さんの声を「浪江のころ通信」を通してお届けし、ふるさと浪江町がかつての暮らしを取り戻すことへの願いとこたわりを発信・共有しようとするものです。

※一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、東北圏(7県)の地域コミュニティ再生や協働のまちづくりの推進を目的として、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

## 再取材シリーズ 再会・浪江のころ

これまで取材を受けていただいた皆さんに、再度の取材を行うコーナーです。  
3・11から4年以上が経過した今、感じていること、伝えたいこと、そして最初の取材以降の気持ちの変化やふるさとへの思いなど皆さんの声をお届けします。

「浪江のころ通信／第49号」への感想をお寄せください。  
【連絡先】〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地「浪江のころ通信」宛  
FAX.0243(22)4218



郵便はがき

9648790

料金受取人払郵便  
二本松局  
承認  
1504

差出有効期限  
平成28年  
3月31日まで  
有効

二本松市北トロミ573

浪江町役場 二本松事務所  
復興推進課  
「広報なみえ」担当 行





## 連絡先一覧

- 浪江町役場二本松事務所  
〒964-0984  
二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243(62)0123 FAX 0243(22)4261
- 浪江町役場本庁舎（復興再生事務所）  
〒979-1592  
双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2  
TEL 0240(34)2111
- 福島出張所  
〒960-8601  
福島市五老内町3番1号  
（福島市役所9階西側）  
TEL 024(535)0750 FAX 024(535)0753
- 本宮出張所  
〒969-1203  
本宮市白岩字堤崎494番地22  
（本宮市役所白沢総合支所1階）  
TEL 0243(44)1185・1186  
FAX 0243(44)1187
- 桑折出張所  
〒969-1611  
伊達郡桑折町字東大隅18番地  
（桑折町役場2階）  
TEL 024(582)2130 FAX 024(582)2135
- いわき出張所  
〒970-8026  
いわき市平字堂根町1番地の4  
（いわき市文化センター2階第4会議室）  
TEL 0246(24)0020 FAX 0246(24)0026
- 南相馬出張所  
〒975-0039  
南相馬市原町区青葉町2-62-2  
TEL 0244(23)1112 FAX 0244(23)1114
- 浪江町議会事務局  
〒964-0984  
二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243(62)0196 FAX 0243(22)4231
- 浪江町教育委員会  
〒964-0984  
二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243(62)0301 FAX 0243(22)4223
- 浪江町社会福祉協議会  
〒964-0984  
二本松市北ト口ミ520番地  
TEL 0243(62)0877 FAX 0243(23)7970
- 仮設津島診療所  
〒969-1404  
二本松市油井字長谷堂230番地  
TEL 0243(24)1431

## なかよくみんなえがおで 第5回 フォトコンテスト 作品募集します!



町民の皆さまに大変ご好評をいただいていたフォトコンテストを再開します。今年もたくさんの笑顔をお待ちしています。

- 応募資格  
応募者・モデル（小学生まで）ともに浪江町民の方
- 応募サイズ  
キャビネ版（2L版）  
※合成や加工した作品は対象外です。
- 応募方法  
写真裏面に応募者の①浪江町の住所②避難先住所③氏名④生年月日⑤電話番号、モデルの⑥氏名⑦生年月日⑧年齢⑨作品のタイトル⑩応募者のコメントを記入し、次の窓口または郵送でご応募ください。  
〈受付窓口〉役場二本松事務所教育委員会事務局 各出張所  
〈郵送先〉〒964-0984  
福島県二本松市北ト口ミ573番地  
浪江町教育委員会事務局子育て支援係宛
- 応募期間  
平成27年7月1日(水)～9月15日(火) ※当日消印有効

- 賞品  
最優秀賞1名／優秀賞2名／特別賞2名／すてきな笑顔で賞10名  
参加賞として、応募者全員に応募作品を転写したマグカップが贈られます。
- 審査発表  
広報なみえ・町ホームページで入賞作品を発表します。なお、応募いただいた全作品を10月下旬から1か月程度展示する予定です。  
《注意事項》  
●応募作品はお返ししません。  
●モデルの肖像権は、親権者の承諾を得てからご応募ください。また、浪江町は入賞作品を無償で使用させていただく権利を有し、撮影者の住所、氏名等を使用させていただく場合がありますが、それ以外で応募いただいた方に関する個人情報を使用することはありません。また、応募後の作品に関する著作権は浪江町に帰属するものとします。  
●応募は1人1枚、モデル1人に対して応募1回までとします。

問 教育委員会事務局子育て支援係 TEL 0243(62)0170



発行・編集 福島県浪江町役場復興推進課

〒964-0984 福島県二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243(62)0123(代表) FAX 0243(22)4218  
http://www.town.namie.fukushima.jp